

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【公表番号】特表 2019-511425 (P2019-511425A)

【公表日】平成 31 年 4 月 25 日 (2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-016

【出願番号】特願 2018-548108 (P2018-548108)

【国際特許分類】

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

B 0 5 B 9/04 (2006.01)

B 0 5 B 11/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 83/00 G

B 0 5 B 9/04

B 0 5 B 11/04 J

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 11 日 (2020.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加圧材料のためのディスペンサであって、

露出している縁及び前記露出している縁に閉鎖部材を有する容器半体であって、内部頂部部分にカップ半体を有する前記容器半体と、

相対する露出している縁、及び前記相対する露出している縁に相対する閉鎖部材、内部頂部部分に相対するカップ半体を有する相対する容器半体であって、前記閉鎖部材及び前記相対する閉鎖部材が、前記容器半体を前記相対する容器半体に取り付けて、容器を形成するように、前記露出している縁に沿って嵌合により係合されている、前記相対する容器半体と、

前記容器の内部のスリーブバッグオンバルブ (S B o V) アセンブリであって、バルブシート、バッグ、及び前記バッグの周囲に配置され前記バッグに圧力を提供する弾性スリーブを備える前記 S B o V アセンブリとを備え、

前記カップ及び前記相対するカップが、前記バルブシートを支持して、前記 S B o V アセンブリを前記容器内に固定する、前記ディスペンサ。

【請求項 2】

前記 S B o V が、前記バッグによって取り囲まれたコアチューブを備え、前記コアチューブが、前記カップの下で、かつ前記容器の内部チャンバ内に延在する、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 3】

前記カップ及び前記相対するカップが、それぞれ、棚部及び相対する棚部を備え、前記棚部が、前記バルブシートのリップ部分を支持する、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 4】

前記閉鎖部材が、保持部材である前記相対する閉鎖部材と嵌合により係合する突出部材を備える、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 5】

前記露出している縁の一部分と前記相対する露出している縁の一部分との間に配置されたヒンジ部材を備える、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 6】

前記ディスペンサが剛性である、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 7】

前記容器半体及び前記相対する容器半体が、各々、ポリマー材料からなる、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 8】

前記容器半体及び前記相対する容器半体が、各々、グリップ構造を備えた外面を備える、請求項 1 に記載のディスペンサ。

【請求項 9】

加圧材料のためのディスペンサであって、

露出している縁及び前記露出している縁に閉鎖部材を有する容器半体であって、内部頂部部分にカップ半体を有する、前記容器半体と、

相対する露出している縁、及び前記相対する露出している縁に相対する閉鎖部材、内部頂部部分に相対するカップ半体を有する相対する容器半体であって、前記閉鎖部材及び前記相対する閉鎖部材が、前記容器半体を前記相対する容器半体に取り付けて、容器を形成するように、前記露出している縁に沿って嵌合により係合されている、前記相対する容器半体と、

前記容器の内部のスリーブバッグオンバルブ (S B o V) アセンブリであって、前記容器の前記頂部部分から延在しているバルブを備える、前記 S B o V アセンブリと、

前記容器半体に可撓的に取り付けられた第 1 の脚部、及び前記相対する容器半体に可撓的に取り付けられた第 2 の脚部を有するバルブキャップであって、前記バルブと流体連通している前記バルブキャップと
を備える前記ディスペンサ。

【請求項 10】

前記 S B o V アセンブリが、バルブシートを備え、

前記カップ及び前記相対するカップが、前記バルブシートを支持して、前記 S B o V アセンブリを前記容器内に固定する、請求項 9 に記載のディスペンサ。

【請求項 11】

前記容器が剛性である、請求項 9 に記載のディスペンサ。

【請求項 12】

前記容器半体及び前記相対する容器半体が、各々、ポリマー材料からなる、請求項 9 に記載のディスペンサ。

【請求項 13】

前記容器半体及び前記相対する容器半体が、各々、ポリエチレンを含む、請求項 12 に記載のディスペンサ。

【請求項 14】

前記容器半体及び前記相対する容器半体が、各々、グリップ構造を備えた外面を備える、請求項 9 に記載のディスペンサ。

【請求項 15】

プロセスであって、

露出している縁及び前記露出している縁に閉鎖部材を有する容器半体を提供するステップであって、前記容器半体は、内部頂部部分にカップ半体を有する、ステップと、

相対する露出している縁、及び前記相対する露出している縁に相対する閉鎖部材、内部頂部部分に相対するカップ半体を有する相対する容器半体を提供するステップと、

前記容器半体の内部でスリーブバッグオンバルブ (S B o V) アセンブリを挿入するステップであって、前記 S B o V が、バッグと、前記バッグの周囲に配置され前記バッグに圧力を提供する弾性スリーブとを備える、ステップと、

前記閉鎖部材を用いて、前記露出している縁に沿って前記容器半体を接合するステップと、

前記容器内部に前記 S B o V を有する容器を形成するステップとを含む前記プロセス。

【請求項 16】

前記 S B o V がバルブシートを備え、前記プロセスが、前記バルブシートを前記カップ半体及び前記相対するカップ半体で支持するステップを含む、請求項 15 に記載のプロセス。

【請求項 17】

前記バルブシートがリップ部分を含み、前記プロセスが、前記カップ部分を前記カップの棚部及び前記相対するカップの相対する棚部で支持するステップを含む、請求項 16 に記載のプロセス。